

シリーズ配水池の紹介	2P
水質検査結果について	2P
災害時の水道について	3P
おいしい水の要件とは	3P
コラム～家庭菜園	4P
お知らせ～こんな時は気をつけて	4P

しおがまの水道

Vol. 15



(写真：春日水源池)

県内で最初に水道事業を開始した明治45年当時、水源として求めたのが現在の利府町春日字寒風沢地先にある湧水でした。ここから約4.4km離れた権現堂浄水場まで導水して、浄水処理ののち各家庭へ配られました。



平成20年7月分の 水質検査結果を お知らせします

■毎日検査

給水区域内から選定した12箇所の給水栓で、色・濁り・消毒の残留効果を毎日検査した結果、全ての採水地点で異常ありませんでした。

■毎月検査(基準項目)の結果

梅の宮浄水場配水池と市内4箇所の採水地点で水質基準項目(51項目)の検査を行っています。

全てのチェックポイントで、水質基準に適合し安全で良質な水であることを確認しています。

※詳しい水質検査計画ならびに水質検査の結果については、水道部窓口・塩竈市役所市政情報公開コーナー・エスプ・市民図書館等で閲覧できます。また、水道部ホームページ上からも閲覧できますので、ご覧ください。

梅の宮浄水場配水池 (平成20年7月分検査結果)

検査項目	水質基準	水質検査結果
PH	5.8～8.6	7.0
鉛及びその化合物 (mg/L)	0.01mg/L以下	0.001未満
総トリハロメタン (mg/L)	0.1mg/L以下	0.008
残留塩素(水道法施行規則17条)	0.1mg/L以上	0.5

※ 水質基準項目の主な3項目を上記に記載
(残留塩素は水質基準項目外)

水質検査の内容及び検査頻度

検査名称	検査場所	検査頻度	項目数	検査する項目
毎日検査	12	毎日	3	色・濁り・残留塩素
毎月検査	18	月に1回	9	一般細菌・大腸菌他
基準項目検査	5	年に4回	51	水質基準のすべての項目
臨時検査	必要な場所	必要な頻度	必要な項目数	必要な項目

シリーズ 配水池の紹介

●上の原配水池

1号、2号の二池からなり、1号配水池は昭和16年塩竈市の市制後の急速な発展に伴い、付近丘陵地帯での住宅建設が急激に増加したことにより、1号配水池が築造されました。今でも当時の歴史を示すように、この配水池の上には鋼板製のタンクが設けられていて、配水池築造以前の施設が残り、塩竈市の発展とともに刻んだ歴史を垣間見ることが出来ます。

昭和31年には、人口の著しい増加により、丘陵地の給水が十分ではなくなったために、2号配水池が築造されました。

主に梅の宮、小松崎、北浜二丁目などの、1、200戸に給水しています。

●天の山配水池

旧多賀城海軍工廠の施設であった、配水池の役目を引き継ぐ形で築造されました。給水区域内では、唯一多賀城市内にある配水池です。隣接している多賀城市の配水池も同じ場所に建設されている為、連絡管なども設置され、非常時の相互応援体制も備えた配水池です。

主に、牛生町、芦畔町、舟入二丁目、二丁目などの、約1、300戸に給水しています。

●梅の宮RC配水池

現在、稼動している梅の宮浄水場とともに築造された配水池で、給水区域全体の中核ともいえる配水池です。他の配水池と違い、給水する役割のほかに各配水池への送水も担っており、配水池の中でも最大の貯水量を誇ります。

主に赤坂、権現堂、杉の入二丁目、三丁目、

藤倉一丁目、二丁目などの6、500戸に給水しています。

●石浜配水池

1号、2号の二池からなり、1号配水池は浦戸簡易水道時代からの配水池で、昭和46年に上水道に移管されました。また、梅の宮浄水場から海底送水管により、最も長い距離を経て送水している配水池です。

2号配水池は、浦戸諸島の産業である海苔や牡蠣の最盛期(11月～3月)になると水需要に対応できなくなっていたことから、建設されたものです。この配水池建設に伴い、海底送水管も増強しています。

主に桂島、石浜、野々島、寒風沢島、朴島などの、300戸に給水しています。

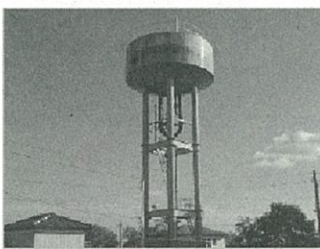
●天の山高架タンク

他の配水池とは構造が違い、鋼板製の高架タンクです。その特徴的な形状から、給水区域の高台に立つて遠くを眺めると、このタンクを見つけたことができます。また、天の山配水池と同じ敷地内にあり、非常時には天の山配水池からポンプにより揚水して貯水することも可能です。

主に多賀城市笠神一丁目、二丁目、下馬三丁目、花立町などの、2、600戸に給水しています。



【石浜配水池】



【天の山高架タンク】

◎災害時の水道について◎

水道部では、いつでも安全な水の供給を目指しています。それは、災害時においても同様です。

水道事業において、給水を困難にさせる要因は、地震、停電、濁水、水質汚染事故といったように数々のものが挙げられます。最も身近で、大きな被害をもたらすものが地震です。地震は、水道管の破損、施設の損壊、停電といった影響を与え、給水を不可能とします。

現在、私たちの生活環境では、水道に変わる安価な水源はほとんどありません。飲用、炊事洗濯、洗顔、入浴そしてトイレにも欠かせないものであり、病院や工場では、二次被害をもたらす恐れもあります。

水道部では、被害を最小限度におさえるため、配水管の整備や老朽管の更新による管路の耐震化、浄水場や配水池等の耐震化、さらに緊急遮断弁により飲料水の確保を行っています。

しかし、大規模な地震による水道施設の被害を確実に防ぐことは、現在のところ不可能です。災害が発生した場合には、被害

地区への応急給水、施設の応急復旧対策として、仙塩地区管工事業協同組合や、全国の水道事業体で組織する日本水道協会と協定を結び、迅速に給水活動や復旧活動を行うことのできる体制を確立しています。

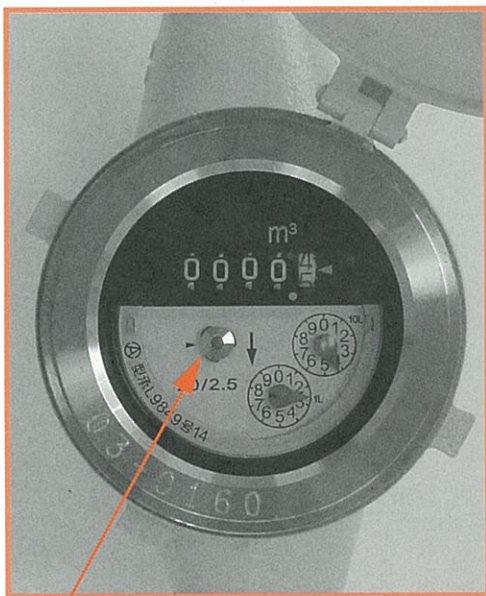
具体的には、将来想定される宮城県沖地震等の大規模地震において、1週間で主要施設の復旧、4週間で給水区域内をほぼ復旧できる計画をとっています。

地震により、皆さんのご家庭の給水管も破損することが考えられます。宅内の漏水は、水道メーターによって確認することができ、メーターのパイロットを確認し、回転しているときには、水抜き栓を締めるなどの措置を行い止水してください。

地震直後には、市でも皆さんの所在を確認できない事もありますので、指定避難所へ集まる、各所に配置された市職員へ居所を知らせるなど、孤立することのないようにすることも必要です。

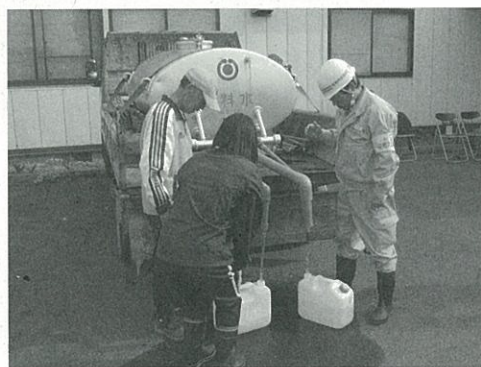
最後に、皆さんのご家庭でできる防災備蓄についてですが、お風呂の水のため置きは、トイレ

や洗顔等の雑用水に使用することができ、ぜひ実施してください。また、ペットボトル等に水道水を保存しておけば、飲用も可能ですが保存に注意が必要です。水道水は塩素により雑菌の繁殖を防いでいますが、密封された容器でも日数が経過すると塩素がなくなり、雑菌に汚染される恐れがあります。保存状態により、飲用に適する期間が異なりますので、適宜交換してください。また、浄水器を通した水で塩素が除去されている場合には、保存には適しませんのでご注意ください。



これがパイロットです。水が動くと回ります。

! 蛇口を締めても動いているときは、漏水の恐れがあります。



仙南仙塩広域水道漏水事故に伴う応急給水活動。今年5月山元町にて



「安全でおいしい水道水 推進運動実施中」

水の味に関係する成分は種々のものがありますが、水の味をよくする成分と水の味を悪くする成分があります。水の味は、含まれている成分バランスにより変わってきます。

また、溶解成分が多すぎると含まれていない水(純水)は、飲んでもおいしく感じないといわれています。

水道水には水質基準以外にもおいしい水の基準となるべき数値をそれぞれ設定しています。これらはより質の高い水道水を供給するために設けられた目標値で、塩素の水はほとんどがこの条件を満たした水です。

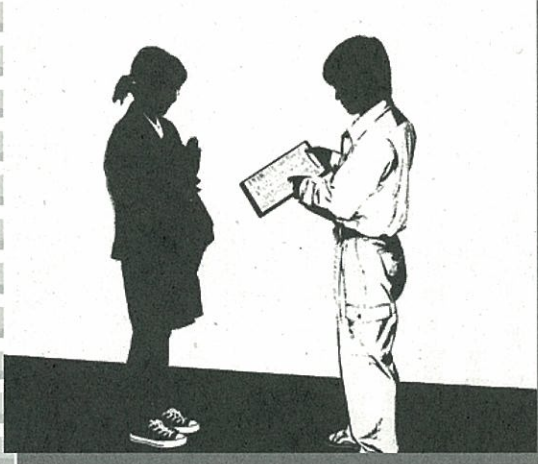
おいしい水の要件とは？

しかし、おいしさを決定する最大要因は特に味覚ですが、さらに嗅覚・視覚によつておいしきの感じ方が変わってきます。

特に水がおいしく感じられる要件として大切なのは、水温であるといわれています。一般的に体温よりも20度〜25度低いときにおいしいとされています。臭いについては塩素臭が一番感じるころだと思われ、ますが、くみ置きや一度煮沸することで解消することができます。しかし、塩素が無くなると細菌が繁殖しやすくなるので早めにお飲みください。

こんなときは
気をつけて！

悪質な訪問販売に注意しましょう！



お問い合わせ先

営業課お客様相談係

《電話》022-364-1411

《FAX》022-362-9604

- 水質検査や漏水調査などを行って料金を請求
- 浄水器や活水器の販売・あっせん
- 水道管の汚れの調査や清掃
- 水道管の取り替えなどの工事契約
- 電話・訪問によるアンケート調査

最近水道部職員を装ったり、水道部から依頼されたと偽って、浄水器の取り付けや水道管の取り替え・清掃などを行う悪質な訪問販売や電話勧誘が発生しています。水道部では左記のことは一切行っておりませんので、不審と思われる場合には水道部職員の身分証などの提示を求めているかどうか、営業課お客様相談係までお問い合わせください。



わが家の 家庭菜園

我が家では、猫の額ほどの庭の一部を家庭菜園として利用しています。

担当は母で、今年も茄子、トマト、キュウリなどの苗木を植え、収穫するまでの作業そのものが楽しいようで、朝起きると草取りやこまめに水まきを行い管理しています。今年の梅雨は例年に無く雨量が少なかったことから毎日水をやって収穫時期を待っていたようです。

ところが、今年は向日葵に占拠されるという事態に陥ってしまいました。肥料が良いのか背丈が3メートル以上にも成長したこともあり、びっくりして話を聞くと、もらった向日葵の種を数個、庭の端にまいただけのことでしたが、こんなになるとは母も思っていなかったようです。おかげで肥料も茄子やトマトではなく向日葵に取られ、実が小さく思うような収穫が来ませんでした。

それでも、子供たちは大きく太陽に向かって咲いた向日葵を見て大変喜んでおり、来年は別な場所にまとめて咲かせようと意気込んでいます。母にとつての家庭菜園は、趣味と実益、そして身体を動かすことによる健康管理と一石二鳥です。そして我が家の食卓に並ぶ新鮮な取れたて野菜。来年は家庭菜園と向日葵畑を別々にする予定です。

